



# 令和2年度 市の予算と事業

令和2年度の予算概要と主要事業、市の財政状況についてお知らせします。皆さんに納めていただいた税金などが、どのように使われ、まちづくりがどのように進められているか、各種会計の予算状況に沿ってお知らせします。

問 財政課 ☎358-0619

## 目次

- P 2… 令和2年度一般会計予算の中身を見てみよう
- P 6… 令和2年度に実施する市の主な事業
- P12… 市の財政状況について

富谷市が進めるまちづくり「富谷市総合計画 基本構想 2016～2025」

将来像

## 住みたくなるまち日本一

～ 100年間ひとが増え続けるまち 村から町へ 町から市へ～

4つの基本方針の推進で目指す将来像を実現していきます



基本方針

<b>基本方針-1</b> 暮らしを自慢できるまち！	<b>基本方針-2</b> 教育と子育て環境を誇るまち！
<b>基本方針-3</b> 元気と温かい心で支えるまち！	<b>基本方針-4</b> 市民の思いを協働でつくるまち！

6つの基本理念から4つのまちづくり基本方針を推進していきます



基本理念

誇る

活かす

動く

## 『オールとみや』

市民全員参加で創ろう6万人都市

守る

つなぐ

育む

# 令和2年度 一般会計予算の中身を見てみよう！

～どのような事業にどれくらいのお金が使われるのかな？～

まず初めに…

## そもそも、予算って何？

1年（4月から翌年3月）に市へどのくらいお金が入ってくるのか（収入）、また行政サービスをどのように行うか（支出）を決めたものです。予算は市議会の審議と議決によって成立します。

## 一度決めた予算は、変えられないの？

変えられます。補正予算といいます。国の制度改正や災害など不測の事態が起こり、予算の支出額や収入額を変更しなければならない場合などに行います。

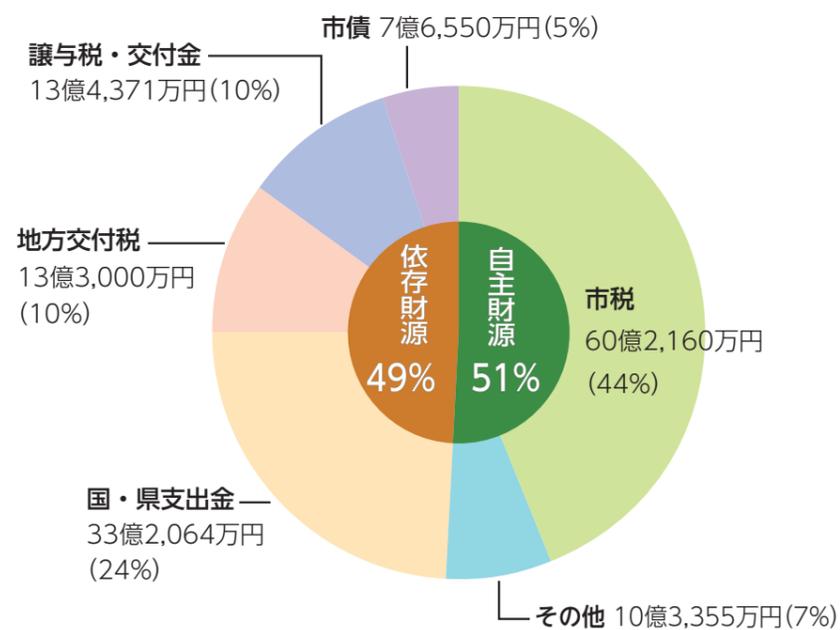
## 令和2年度 一般会計予算

令和2年度当初予算は、「住みたくなるまち日本一」の着実な実現に向け、限られた財源を効率的かつ効果的に活用できるよう予算編成を行いました。2月20日開会の令和2年第1回富谷市議会定例会に上程され、予算審査特別委員会（3月5日～10日）の集中審議を経て、3月13日に原案どおり可決されて成立しました。

# 138億1,500万円

(令和元年度：127億5,800万円)

## 歳入(収入) このお金はどこからやってくるの？



- **市税**  
皆さんが市に納めた税金（市民税、固定資産税、軽自動車税など）です。
- **地方交付税**  
全国どこでも同じ行政サービスが受けられるよう、国から配分されるお金です。
- **国・県支出金**  
国や県が使い道を決めて交付するお金です。
- **市債**  
市が銀行等から借り入れるお金です。

### 自主財源 51%

70億5,515万円

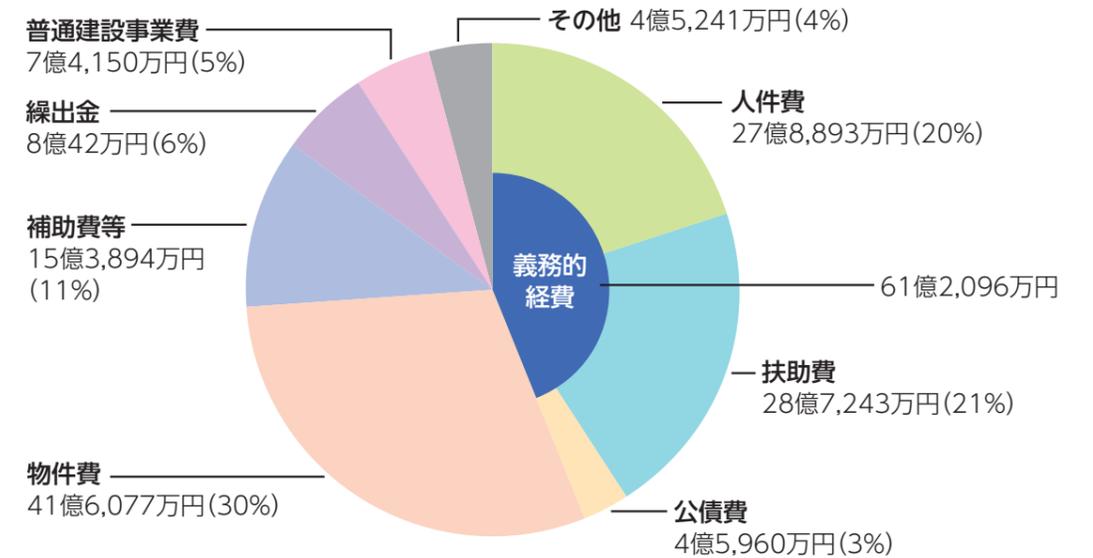
市税や使用料など、市が国に頼らず、自主的に調達できるお金のことです。この自主財源が多いと市の予算にゆとりが生じるため、歳入に占める割合ができるだけ高いことが望ましいとされています。

### 依存財源 49%

67億5,985万円

地方交付税や国・県支出金など、国・県の意思により交付されるお金のことです。また、市債も依存財源に該当します。

## 歳出(支出) このお金は何に使われるの？



- **義務的経費**  
人件費、扶助費、公債費の3つからなり、支出することが義務づけられている経費です。
- **物件費**  
旅費、交際費、需用費、手数料、備品購入費、委託料、使用料などの経費です。
- **補助費等**  
各種団体に対する助成金や報償金、保険料などの経費です。
- **繰出金**  
特別会計等に支出する経費です。
- **普通建設事業費**  
公共または公用施設の新増設等に要する経費です。

## 普段の生活に見立てると…

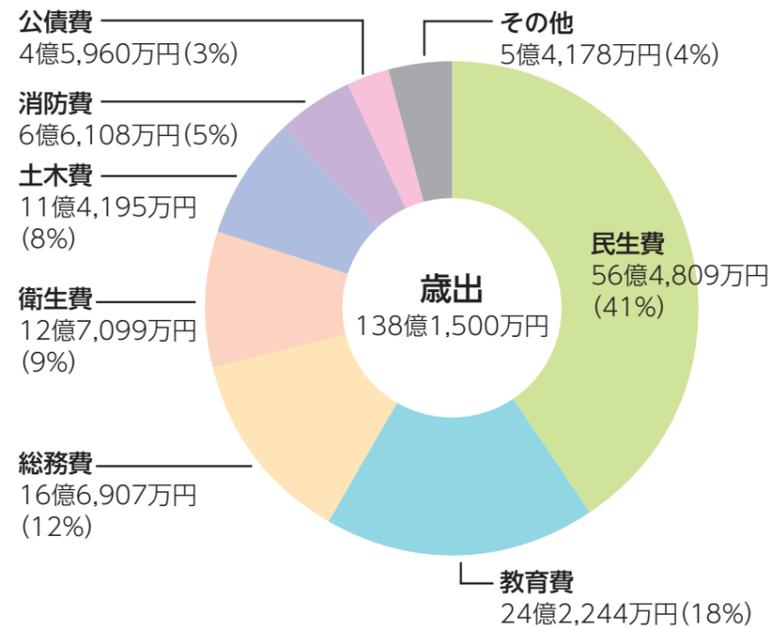
予算を一般家庭(年間収入・支出 621万6,000円\*)に見立てると

年間収入	
給料収入 (市税)	270万9,393円
パート収入 (その他)	96万 856円
銀行からの借金 (市債)	34万4,433円
家族からの援助 (地方交付税、国・県支出金)	209万2,535円
貯金取り崩し (繰入金)	10万8,783円
<b>収入計</b>	<b>621万6,000円</b>

年間支出	
生活費 (人件費、物件費、予備費等)	357万6,238円
自宅の増築(修繕)費 (普通建設事業費、維持補修費)	44万3,572円
子育て費(仕送り・学費等) (扶助費、補助費等)	198万4,879円
ローン返済 (公債費)	20万6,795円
貯金 (積立金)	4,516円
<b>支出計</b>	<b>621万6,000円</b>

\*一般会計予算額を全国消費実態調査における宮城県の平均年間収入 621万6,000円に合わせたもの。

# お金の使い道 実際は何に使われているか具体的に見てみましょう



- **民生費**  
児童・高齢者・障がい者福祉、医療費など福祉全般の経費です。
- **教育費**  
小・中学校、幼稚園の管理、生涯学習やスポーツ事業などの経費です。
- **総務費**  
市民バスや交通安全、防犯などの経費です。
- **衛生費**  
健康や生活環境などの経費です。
- **土木費**  
道路の管理や改良、市営住宅、公園管理などの経費です。
- **消防費**  
地域の防災や消防団活動の経費です。
- **公債費**  
借りたお金やその利子を返還する経費です。
- **その他**  
議会費などの経費です。

## 予算を市民一人あたりにすると…

### 民生費

子どもや高齢者、障がい者の福祉などに

**107,445円**  
(103,610円)



### 教育費

小・中学校、幼稚園など教育のために

**46,083円**  
(36,944円)



### 総務費

市民バスの運行や交通安全、防犯のために

**31,751円**  
(30,244円)



### 衛生費

ごみ処理や病気の予防などに

**24,178円**  
(21,584円)



**262,807円**  
(242,691円)

※令和2年1月1日現在の住民基本台帳人口52,567人で換算しています。

※ ( ) 内は昨年度の金額です。

### 土木費

道路や公園などの整備に

**21,724円**  
(17,673円)



### 消防費

地域の防災や消防団の活動のために

**12,576円**  
(12,169円)



### 公債費

借金返済に

**8,743円**  
(9,629円)



### その他

産業や議会関連経費などに

**10,307円**  
(10,838円)



# 特別会計と水道事業会計の予算

まず初めに…

## そもそも、特別会計って何？

特別会計とは、特定の歳入を充てて特定の目的を行うもので、一般の歳入歳出と区分して会計処理を行う会計のことをいいます。各会計とも、厳しい財政事情のもと、健全な運営に努めていきます。

## 下水道事業会計や水道事業会計って何？

下水道事業会計や水道事業会計は、一般会計と異なり企業会計の方式によって経営しています。なお、下水道事業はこれまで特別会計でしたが、令和2年度より企業会計方式となっています。

## ◎ 特別会計の予算

会計	当初予算額	主な内容
国民健康保険	41億5,205万円	国保医療費、特定健康診査など
介護保険	28億6,155万円	介護サービス給付費など
後期高齢者医療	3億7,422万円	後期高齢者医療広域連合への負担金など

## ◎ 下水道事業会計

会計	当初予算額	主な内容
収益的収支	収入	11億2,790万円
	支出	10億5,684万円
資本的収支	収入	3億1,195万円
	支出	4億5,272万円

収入は下水道使用料などで、支出は流域下水道管理運営負担金や固定資産の減価償却費など  
収入は企業債の借入予定額や国庫補助金などで、支出はポンプ場建設改良事業費や企業債の元金償還金など

## ◎ 水道事業会計

会計	当初予算額	主な内容
収益的収支	収入	11億3,934万円
	支出	10億7,303万円
資本的収支	収入	0万円
	支出	3億7,176万円

収入のほとんどは水道料金で、支出は広域水道用水事業所からの受水費や固定資産の減価償却費など  
支出は施設整備・拡充などの資産取得等の経費や企業債の元金償還金など

# 昨年度との比較 昨年度の予算と比較すると…

区分	令和2年度予算額	令和元年度との比較	
		予算額	増減額
一般会計	138億1,500万円	127億5,800万円	10億5,700万円
特別会計	73億8,782万円	74億4,987万円	△6,205万円
国民健康保険	41億5,205万円	42億2,455万円	△7,250万円
介護保険	28億6,155万円	28億7,269万円	△1,114万円
後期高齢者医療	3億7,422万円	3億5,263万円	2,159万円
総計	212億 282万円	202億 787万円	9億9,495万円

令和2年度一般会計当初予算は、限られた財源を有効活用するため、令和元年度2月補正予算との連動(当初予算事業の前倒し計上)を特に意識した編成を講じ、昨年度から約8%の増額となりました。

区分	令和2年度予算額	令和元年度との比較	
		予算額	増減額
民生費	56億4,809万円	54億4,666万円	2億 143万円
教育費	24億2,244万円	19億4,209万円	4億8,035万円
総務費	16億6,907万円	15億8,990万円	7,917万円
衛生費	12億7,099万円	11億3,463万円	1億3,636万円
土木費	11億4,195万円	9億2,904万円	2億1,291万円
消防費	6億6,108万円	6億3,970万円	2,138万円
公債費	4億5,960万円	5億 619万円	△4,659万円
その他	5億4,178万円	5億6,979万円	△2,801万円

# 令和2年度に実施する主な事業

富谷市総合計画の4つの基本方針ごとに事業を紹介します

## 1. 暮らしを自慢できるまち！

### (1) 富谷で働くことにやりがいを実感できるまちを創ります

**富谷市まちづくり産業交流プラザ運営・維持管理事業 (産業観光課)** ……………3,424万円

新たな働き方、新たなビジネス、新たな雇用といったチャレンジできる環境を整備するとともに、さまざまな想いを持つ方が集い、学び合う富谷塾を通して、新たなビジネスや活動を創出します。  
※地方創生推進交付金を活用。



**企業誘致事業 (産業観光課)** ……………1,766万円

企業立地促進奨励金・雇用促進奨励金などの活用や宮城県等との連携により、企業誘致を積極的に展開し、市の産業振興を図ります。また誘致企業や地元中小企業の情報交換の場を提供します。

**中小企業制度融資事業 (産業観光課) ※拡充** ……………5,948万円

中小企業者等の経営の安定化と発展を図るため、中小企業振興資金に係る保証料の補給や支払利息への利子補給を行います。また、今年度新たに創設した小規模事業者経営改善資金利子補給金により、小規模事業者の経営安定及び資金調達の円滑化を図ります。

**店舗取得・改修促進事業 (産業観光課) ※新規** ……………272万円

地域商業の振興や新たな雇用の創出、商店の活性化を図るため、市内の空き店舗等を利用し、小売業やサービス業等の店舗または施設として活用する新規創業者に対し支援します。

**労働雇用対策事業 (産業観光課)** ……………1,445万円  
高齢者の就業機会拡充と雇用機会の拡大を推進します。

### (2) “とみやシティブランド”で自慢したくなるまちを創ります

**富谷宿観光交流ステーション運営事業 (企画政策課) ※新規** ……………1,605万円

歴史的な資源や背景を生かした観光交流の拠点、起業・創業の実践・チャレンジの拠点となる「富谷宿観光交流ステーション」を運営します。  
※地方創生推進交付金を活用。

**街道まつり運営事業 (産業観光課) ※拡充** ……1,073万円  
市の原点である富谷宿が、今年開宿400年を迎えることから、ふるさと富谷の歴史と絆をつむぐ市民総参加のまつりを開催し、地域活性化と市民の親睦を図ります。  
※地方創生推進交付金を活用。



**スイーツのまち推進事業 (産業観光課)** ……………396万円  
6次化の推進と関係人口拡大の実現に向けて「とみやスイーツ」を有効に活用し、新たなブランドの強化を図ります。

**とみやはちみつプロジェクト事業 (農林振興課)** ……81万円  
市役所庁舎屋上での養蜂・採蜜を継続するとともに、養蜂家育成の支援とみつ源拡大を行います。

**特産品定着推進事業 (農林振興課) ※拡充** ……393万円

新特産果樹定着事業として、シャインマスカット・イチジク・ぼろたん栗・ラズベリーを推奨し、苗木等購入助成により生産拡大を目指します。また、富谷茶復活を目指して、富谷茶の在来種から育苗した茶木を栽培する生産者のほ場整備や栽培技術等への支援を行います。



**農作物有害鳥獣等駆除事業 (農林振興課) ※拡充** ……………801万円

有害鳥獣による農作物の被害防除を図るため、捕獲隊員による巡回、わなの設置、捕獲等を行います。特にイノシシによる農作物被害防除対策として、電気柵購入助成や地域への進入等を防ぐワイヤーメッシュ柵設置を支援するとともに、ICTを活用した新たな捕獲技術を導入します。

### (3) 安全で自由に移動できる便利なまちを創ります

**新公共交通システム推進事業 (交通政策推進室)** ……………1,004万円

「富谷市公共交通グランドデザイン (基本構想)」の基本目標や交通の将来像の実現に向け、令和元年度に策定する「都市・地域総合交通戦略 (基本計画)」に基づき、関連施策を実施します。  
※街路交通調査費補助金を活用。

**市民バス運営事業 (交通政策推進室)** ……………5,445万円

市民バスの運行を大幅に改善しながら、市内における交通不便地域の解消と、公共施設などへの移動手段の確保のため、市民バスを運行します。



**デマンド型交通運行事業 (交通政策推進室) ※新規** ……………761万円

市民バスの大幅な改善に伴い交通空白地帯となる市内の東部地域 (市民バス「大亀成田線」の沿線) と北部地域 (市民バス「北部黒川病院線」の沿線) において、新たな移動手段となるデマンド型交通の実証運行を行い、利便性向上を図ります。

## 2. 教育と子育て環境を誇るまち！

### (1) 創造性豊かな教育環境のまちを創ります

**子育てのための施設等利用給付事業 (教育総務課) ※拡充** ……………3億4,695万円

幼児教育・保育の無償化に伴う保育料、預かり保育利用料、副食費についての給付事業を行います。  
※子育てのための施設等利用給付交付金を活用。

**みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援事業 (学校教育課)** ……………1,310万円

県補助金を活用して、不登校出現率の減少に向け、心のケアを必要とする児童生徒、その保護者、学校等へ支援を行います。  
※みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援事業補助金を活用。

**スクールソーシャルワーカー事業 (学校教育課)** ……………195万円

2名のスクールソーシャルワーカーを配置し、小・中学校を定期的に巡回しながら、児童生徒が抱えるさまざまな問題等の解決に向けて、支援を行います。  
※スクールソーシャルワーカー事業委託金を活用。

**市道穀田三ノ関線道路改良事業 (都市整備課)** ……………2億1,000万円

市役所周辺道路の渋滞緩和と道路交通の安全性、利便性の向上を図るため、昨年度に引き続き、工事を進めます。  
※社会資本整備総合交付金を活用。



**橋梁維持管理事業 (都市整備課) ※拡充** ……1億693万円

老朽化した橋梁を修繕し、歩行者や通行車両の安全と快適性を確保するため、長寿命化修繕計画により、新田橋ほか1橋の長寿命化修繕工事を行います。  
※防災・安全社会資本整備総合交付金を活用。

**一般公園維持管理事業 (都市計画課)** ……………9,526万円

市民のレクリエーション・コミュニケーションの場として、公園の機能維持・安全確保・魅力向上を図ります。

**大亀山森林公園維持管理事業 (都市計画課)** ……………2,792万円

自然と触れ合える身近な森林として、公園の機能維持・安全確保・魅力向上を図ります。

**外国語指導助手 (ALT) 活用事業 (学校教育課)** ……………2,547万円

ALTを小・中学校に派遣し、英語によるコミュニケーション能力を高めるとともに、異文化理解、国際感覚の養成を推進します。

**市立小学校英語等支援員配置業務 (学校教育課)** ……………1,395万円

今年からの新学習指導要領による小学校高学年の英語必修化および中学年の外国語活動への対応に向け、各市立小学校に英語等支援員を配置し、外国語活動の充実を図ります。

**中学生海外研修派遣事業 (学校教育課)** ……………590万円

台湾台北市において、現地学校との交流、現地留学生との協働フィールドワーク、日系企業視察、市内見学、文化体験等を行います。



市立小学校・中学校コンピュータ教育事業(学校教育課)  
※拡充 …………… 1億1,659万円

小学校8校、中学校5校のコンピュータ教室・各教室・教職員用にパソコン等を整備します。なお小学校は、4月より、新学習指導要領(学校におけるICT環境整備)に基づき、児童向け教育用コンピュータを3クラスに1クラス分整備します。

学校給食センター運営・維持管理事業  
(学校給食センター) …………… 5億4,758万円

小学校9校(利府支援学校富谷校を含む)・中学校5校に学校給食を供給します。また、今年度より調理業務等を民間へ委託します。



## (2) あらゆる世代が生きがいを感じて暮らせるまちを創ります

図書館整備事業(図書館開館準備室) …………… 344万円

センター館と分館が一体となったネットワーク型図書館の2022年度開館に向け、整備方法の検討を行います。

また、市民の図書館に対する期待の醸成を図ります。



図書館整備基金費(図書館開館準備室) …………… 300万円

ふるさと納税などにより調達された、外部資金等を適切に管理し、図書館整備や将来的な運営を円滑に進めます。

総合運動公園運営・維持管理事業(生涯学習課)  
…………… 7,500万円

本市のスポーツ施設の中核として、誰もが楽しく安全にスポーツ・レクリエーション活動を行えるように、適切な維持管理を図ります。



東京オリンピック・パラリンピック開催記念事業  
(生涯学習課) ※新規 …………… 1,000万円

市民参加型のスポーツ祭典として、大和町との共催によるハーフマラソン大会を開催します。

公民館維持管理事業(公民館) …………… 9,741万円  
地域における学習・交流の拠点である公民館の利用が、安全に快適で円滑に行われるように、施設の維持管理・整備を図ります。



## (3) 伝統と文化を誇れるまちを創ります

民俗ギャラリー運営・維持管理事業(生涯学習課)  
…………… 446万円

民俗、考古、歴史資料等の収集、保存、調査を行い、適切な展示や企画展を通じ、郷土を学ぶ場を提供します。



## (4) 地域で子育てを支えるまちを創ります

認可保育所運営事業(子育て支援課) …… 8億7,679万円

認可保育所4園や認定こども園3園、小規模保育園5園に対して運営経費を助成します。

※子どものための教育・保育給付費負担金ほかを活用。

保育所運営・維持管理事業(子育て支援課)  
…………… 1億9,284万円

市立保育所4所の運営・維持管理を行います。  
※子ども・子育て支援交付金を活用。



放課後児童クラブ運営事業(子育て支援課)  
…………… 1億8,535万円

各小学校敷地内(8校)に設置している児童クラブの運営・維持管理を行います。  
※子ども・子育て支援交付金を活用。



妊婦支援事業(子育て支援課) …………… 4,576万円

母子手帳交付の際に妊婦の心身状態を確認し、必要な支援を行うほか、妊婦健診費用の助成やプレママ学級等を開催します。

※母子保健衛生費補助金を活用。

感染症予防事業(子育て支援課分) ※拡充  
…………… 1億3,476万円

令和2年10月から定期接種化となるロタウイルスを追加し、継続として麻しん風しん、四種混合、日本脳炎、BCG、Hib、小児肺炎球菌等各種予防接種に対して助成します。

## 3. 元気と温かい心で支えるまち！

### (1) あらゆる世代が元気に暮らす健康自慢のまちを創ります

地域と施設の支え合いモデル事業「とみサポ ころね」  
(長寿福祉課) …………… 251万円

市内高齢者施設において生涯安心して自分らしく生活できる環境づくりを目指し、令和3年度までのモデル事業として、施設コーディネーター・サポーターによる寄り添いボランティア活動を支援します。



敬老祝い事業(長寿福祉課) …………… 2,035万円

各町内会の敬老祝い事業に対して助成を行うとともに、各節目の年齢を迎える方へ、祝金を支給します。

高齢者在宅生活支援事業(長寿福祉課) …… 2,548万円

高齢者が安心して在宅生活を過ごしていけるように、給食サービス、元気回復ショート、緊急通報システム等の事業を実施します。

特定不妊治療事業(子育て支援課) …………… 300万円  
不妊治療を受けているご夫婦に対し、経済的・精神的負担の軽減を図るため、特定不妊治療費の一部助成を実施します。  
※少子化対策支援市町村交付金を活用。

子ども医療費助成事業(子育て支援課) …… 2億7,000万円  
0歳から18歳年度末までの子どもにかかる医療費のうち、保険診療による自己負担額を助成します。  
※乳幼児医療費助成事業補助金を活用。

子育て支援事業(子育て支援課) ※拡充 …… 3,195万円

子育て支援センターを拠点として、乳幼児健康診査、離乳食教室のほか、育児相談や2歳6か月児の歯科保健指導を行います。また新たに産婦健診費用の助成と産後ケア事業を行います。

※子ども・子育て支援交付金ほかを活用。



一般介護予防事業(長寿福祉課) …………… 208万円  
地区の身近な会館等で開催している高齢者の閉じこもり予防や交流の場を推進する「ゆとりすとクラブ・サロン」等を支援します。

地域包括支援センター運営事業(長寿福祉課)  
…………… 5,175万円

各圏域の地域包括支援センターの運営や指導調整など、地域包括ケアシステムの構築を目指すため、保健福祉総合支援センターの機能強化を図り、圏域ごとの地域力を活かしながら運営します。



介護予防・日常生活支援サービス事業(長寿福祉課)  
※通所型サービス事業 …………… 4,380万円

要支援認定者等を対象に、従来の通所介護(デイサービス)のほか、運動サポーターを活用し住民の相互協力のもと、運動機能向上や他者交流を目指したプログラムの提供を行い、要支援・要介護状態への進行を防止します。

## 介護予防・日常生活支援サービス事業（長寿福祉課）

※訪問型サービス事業 ..... 1,078万円

要支援認定者等を対象に、従来の訪問介護（ホームヘルプサービス）のほか、一定の研修を終了した生活支援員による身体介護等を伴わない家事等の日常生活上の支援を提供することで、地域で自立した日常生活が継続していけるよう支援します。

## 住民検診事業（健康推進課）※拡充 ..... 1億7,370万円

乳がん、大腸がん、胃がん検診等がん検診や成人歯周疾患検診などの住民検診を実施します。また、脳検診の対象年齢を拡大し実施します。  
※健康増進事業等補助金ほか活用。



## 感染症予防事業（健康推進課） ..... 5,051万円

高齢者肺炎球菌ワクチンや高齢者インフルエンザワクチン予防接種、風しんの追加的対策に対して助成します。  
※感染症予防事業費等補助金を活用。

## 健康づくり、食育推進事業（健康推進課） ..... 217万円

市民の健康意識向上を図り、生活習慣病予防の健康教室や健康相談および食を通して豊かな心とからだを育むための事業を実施します。  
※健康増進事業等補助金ほか活用。



## 健康推進員育成事業（健康推進課） ..... 254万円

市民の健康意識向上のため、健康づくりに関する知識や技術について学ぶ研修会を開催しています。



## 黒川地区休日当番医事業（健康推進課） ..... 247万円

くろかわ医師会と連携し、休日や祝日の当番医を設置します。

## (2) 高齢者も障がい者も安心して暮らせるまちを創ります

### 地域生活支援事業（地域福祉課）※拡充 ..... 3,349万円

障がい者等の重度化や高齢化、親亡き後に備え、地域における生活の安心感の担保を図るとともに、重度障害にも対応できる専門性を有し、障がい者等やその家族の緊急時に迅速かつ確実な相談支援や短期入所等の受入先を確保するため、地域生活支援拠点を整備します。また、障がい者相談ニーズに的確に対応するため、市役所内の「障がい者相談支援窓口」を週3日から週5日に拡充します。  
※地域生活支援事業補助金を活用。



### 障害者自立支援給付事業（地域福祉課）

..... 4億3,816万円

障がい者の自立と社会参加の支援等のため、障害者総合支援法の法定サービスに対する扶助費等を支給します。  
※障害者自立支援給付費負担金ほか活用。

### 障害児通所支援事業（地域福祉課） ..... 2億54万円

障害児の生活能力向上等を支援するため、児童福祉法の法定サービスに対する扶助費等を支給します。  
※障害児入所給付費等負担金を活用。

### 高齢者・障がい者交通対策事業

（長寿福祉課・地域福祉課） ..... 3,784万円

高齢者や障がい者の社会参加の促進と安全安心な移動を支援するために、外出支援乗車証「とみぱす」の交付を行い、バスや地下鉄等の交通費を助成します。また、介助があっても公共交通機関の利用が極めて困難な方を対象に、タクシー利用料金の一部を助成します。

## (3) 身近なコミュニティがみんなの支えになるまちを創ります

### 生活困窮者自立支援促進事業（地域福祉課）

..... 1,850万円

自立相談支援、就労準備支援等、生活困窮者が自立できるよう包括的な支援を行います。  
※生活困窮者自立相談支援事業費等負担金ほか活用。

### 生活保護扶助事業（地域福祉課） ..... 1億3,583万円

健康で文化的な最低限度の生活を保障し、自立を助長するため、生活保護費を支給します。  
※生活扶助費等国庫負担金ほか活用。

## 4. 市民の思いを協働でつくるまち！

### (1) 日常生活が安全で包まれたまちを創ります

#### 災害対策総務事務（防災安全課） ..... 843万円

災害時の情報発信に有効となる安全安心メールを運用、市民の生活を守ります。



#### 防災啓発事業（防災安全課） ..... 182万円

市民に対する正しい防災知識の普及と意識の高揚を図るため、防災マップ等の整備を行います。

#### 住宅地地震対策事業（都市計画課） ..... 562万円

地震による建築物の倒壊等の被害から住民を保護するため、耐震診断士による木造住宅耐震診断や耐震改修工事を実施する住宅に対する助成を行い、住宅耐震化等を促進します。

#### 防犯設備整備事業（防災安全課） ..... 270万円

安全安心なまちづくりに資するため、昨年度に引き続き、市内各中学校区に1台ずつ、計5台の防犯カメラを設置します。  
※市町村振興総合補助金を活用。



#### 防犯灯維持管理事業（都市整備課） ..... 5,859万円

防犯灯の球切れや灯具の修繕など、適切な維持管理を図り、良好な防犯環境の確保に努めます。

#### 道路交通安全施設整備事業（都市整備課） ..... 5,922万円

道路交通安全を確保するため、道路区画線や路面標示等の整備のほか、道路照明灯（街路灯）や防護柵、カーブミラーなどの交通安全施設の整備と維持管理を行います。  
※みやぎ環境交付金ほか活用。

#### 空き家対策事業（生活環境課） ..... 167万円

空き家対策・空き家予防対策を行い、防災・防犯・衛生・景観など、地域の生活環境の保全・向上を図ります。

### (2) 持続可能な都市環境がブランドになるまちを創ります

#### 再生可能エネルギー推進事業（生活環境課） ..... 592万円

プラチナ社会を目指したサイエンス教育と環境啓発のために、昨年度に引き続き、サイエンスキャッスルを開催します。  
※市町村振興総合補助金を活用。

#### 一般廃棄物収集運搬処理事業（生活環境課）

..... 2億4,042万円

生活系一般廃棄物の収集運搬等を委託します。

#### 清掃センター焼却棟解体事業（生活環境課）※新規

..... 1億2,000万円

令和3年度までの2年間の事業として、稼動が終了している清掃センター焼却棟を解体します。

### (3) 健全なまちづくりに向けてみんなが協働するまちを創ります

#### 広報・広聴事業（市長公室） ..... 1,382万円

毎月発行する広報紙や公式ホームページ、LINE、フェイスブック、ツイッター、インスタグラム等によって、市政に関する情報を市内外へ発信します。



#### 町内会館整備事業（市民協働課） ..... 281万円

（仮称）明石会館建築に向け、地質調査および工事設計業務委託を行います。

#### 市民協働推進事業（市民協働課） ..... 61万円

「とみやわく市民会議」の開催などに加え、富谷市協働のまちづくり推進審議会を設置し、「まちづくりの基本となるルール」の整備を図ります。

#### 自治振興事業（市民協働課） ..... 1,674万円

地域振興を図るため、各町内会へ補助金を交付し、地域活動を支援します。

#### 職員研修事業（総務課） ..... 347万円

富谷市人事育成基本方針に基づき、OJTを人材育成の核とした、各種取組を実施します。

#### 行政改革推進事業（行政改革推進室） ..... 30万円

市総合計画の推進と着実な行財政経営を図るため、行政改革基本方針・実施プランをもとに行政改革を推進します。

# 市の財政状況について — 市の基金（貯金）と市債（借金）

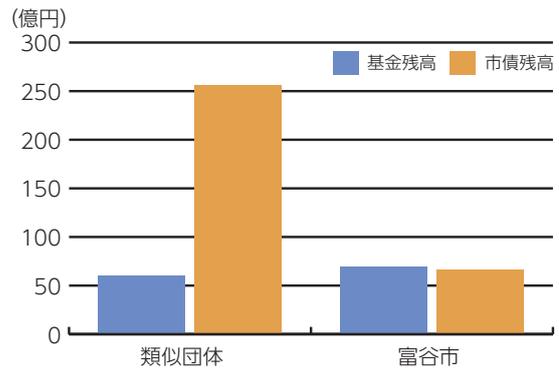
基金（貯金）・市債（借金）の残高は、令和2年度末で、基金が約68億8,900万円、市債が約74億5,800万円となっています。市民一人あたりに換算すると、約13万1,000円の貯金、約14万1,900円の借金となる見込みです。（今後の財政運営により増減します。）

平成30年度決算時点で類似団体平均と比べると、住民一人あたりの貯金は、類似団体と同水準となっています。

また、借金は類似団体の平均約35万5,000円に対し、富谷市は約12万5,000円と大幅に低く、健全財政を維持しています。

なお、基金は必要に応じて所要額を取り崩していますが、安定的に推移しており、今後も計画的に運用してまいります。

類似団体との基金と市債残高の比較(平成30年度決算)



※類似団体については、令和元年8月公表数値となっています。

## 市債（令和2年度新規借入見込額）の状況

一般補助施設整備等事業債は（仮称）富谷宿観光交流ステーション整備事業に、道路整備事業債は市道改良事業などに充てるため、借り入れる予定です。

また、臨時財政対策債（普通交付税削減の補てん）の借入を予定していますが、財政運営により発行額を抑制することもあります。

充当事業	借入額
一般補助施設整備等事業債	860万円
道路整備事業債	2億 790万円
臨時財政対策債	5億4,900万円

## 主な基金の取り崩し状況

基金名	取崩額・充当額	令和2年度の充当事業
財政調整基金	2億3,726万円	—
長寿社会福祉基金	401万円	社会福祉協議会補助事業、保健福祉総合支援センター運営事業
とみやスイーツ基金	50万円	とみやスイーツ活性化事業

## 予算が決定するまでの主な流れ

予算編成は市長が予算案を作成し、年度開始前に議会の議決を経ることになっています。市が行う事業の効率性が求められるため、各部各課における段階的な作業、精査を経て予算案を編成します。

### 令和元年

- 9月上旬 予算編成方針調整期間  
国政動向、経済情勢、市政課題を把握し、歳入(収入)額を見込み、必要な情報を収集
- 9月下旬 令和2年度予算編成方針決定・発表
- 10月中旬 予算見積書作成  
各部各課において見積書を作成
- 10月下旬 予算見積書財政課提出締切
- 11月上旬 市長へ各部各課の予算要求内容説明
- 12月中旬 第一次査定（企画部長・財政課長査定）
- 12月下旬 第二次査定（副市長査定）  
財政課長から副市長に第一次査定結果の提示

### 令和2年

- 1月中旬 第三次査定（市長査定）  
・市長判断を要する事業や政策的事業について、ヒアリング内容の説明  
基金の運用や市債残高等の総合的検討
- ・令和2年度当初予算案確定（予算書印刷）
- ・最終査定結果を各部課長へ当初予算案として通知
- 2月下旬 議案審議  
予算書配布  
予算案審議のため、予算審査特別委員会の設置
- 3月中旬 予算案の議決
- 4月 新年度予算執行開始